

JA新居浜市

(営農)

えーのーだより ～第5号～

見直そう、新居の里芋

新居浜市は、古くから里芋の産地(適地)として栄えてきました。昭和53年には、営農センターに野菜集出荷場及び里芋の全自動選別機を導入し、ピーク時には市内で約80ha余りの栽培面積がありましたが、その後価格の低迷、農家の高齢化等により面積は激減し、現在に至っております。しかし、近年は価格も高値で推移しており、省力化機械も導入しており、再び里芋が静かなブームを呼んでいます。

<近年の里芋の出荷量と1キロあたりの平均販売単価>

	H28 (1月末現在)	H27	H26	H25	H24
出荷量	7.3t	2.3t	3.0t	2.8t	2.9t
販売単価(1キロ)	166	205	150	173	78

2月からの主なスケジュール

2月9日 アゲリスクール
 2月11日 新規就農相談会
 2月15日 あかがね市栽培講習会



← 植え付け機

- ・畝上げマルチ機
- ・マルチ機
- ・植え付け機
- ・掘り取り機
- ・根とり機

JA新居浜市では、上記の機械の貸し出しを行っております。里芋部会の機械であり、混雑する場合がありますので、ご了承ください。詳しくは、経済センター(0897-41-5701)まで。

<月別労働時間(h)及び主要作業>

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
時間	2		15	12	10	20
作業名	耕運		施肥 耕耘 播種 等	除草 管理 防除	管理 防除	施肥 土寄せ 管理・ 防除

月	7月	8月	9月	10月～12月	計
時間	17	17	10	75	178
作業名	施肥 管理 防除	施肥 管理 防除	管理 防除	収穫 調整	



上記の写真は、昭和初期、たいも(里芋)畑へ水をくみあげる「水取り」という農作業風景を写したもので、くみ上げるときは石の重みで1人で竿を上げられるが、降ろすときは逆に石が抵抗となるので、残る3人でカ一杯ひもを引っ張らなければなりません。このように新居浜は古くから里芋の産地でありました。

(写真提供:高橋悦太郎氏)



里芋部会では、面積拡大をお願いしております。一緒にサトイモを作りますか？

